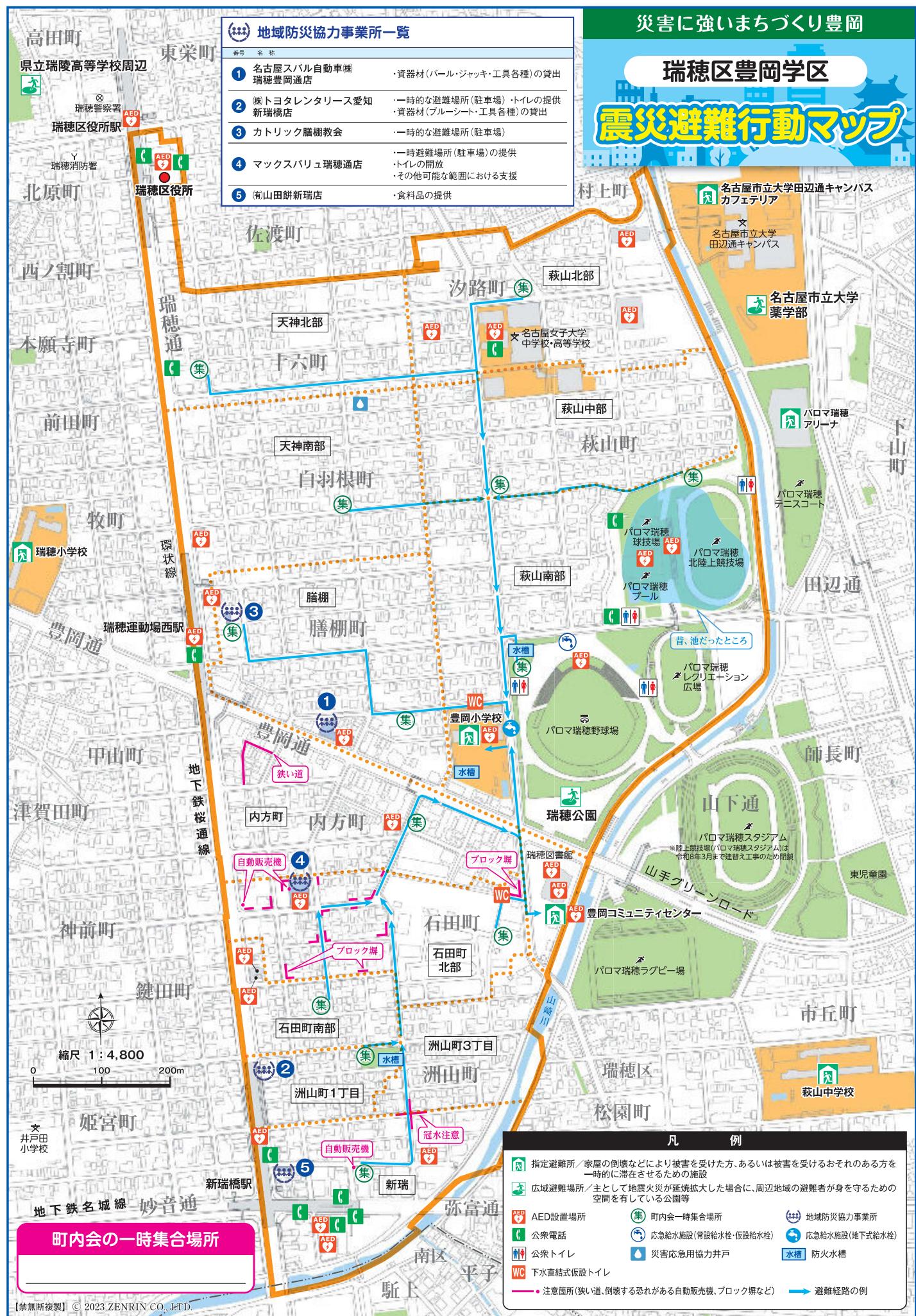


災害に強いまちづくり豊岡

瑞穂区豊岡学区

震災避難行動マップ



【禁無断複製】 © 2023 ZENRIN CO., LTD.

「この地図は、名古屋市の承認を得て、名古屋都市計画基本図(平成27・28年度)を使用して作成したものです。承認番号：令和3年、第52号」
JIS Z 8210より3種類 指定緊急避難場所・指定避難所一覧表(屋内施設(区分)及び屋外施設)、名古屋市クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0 国際

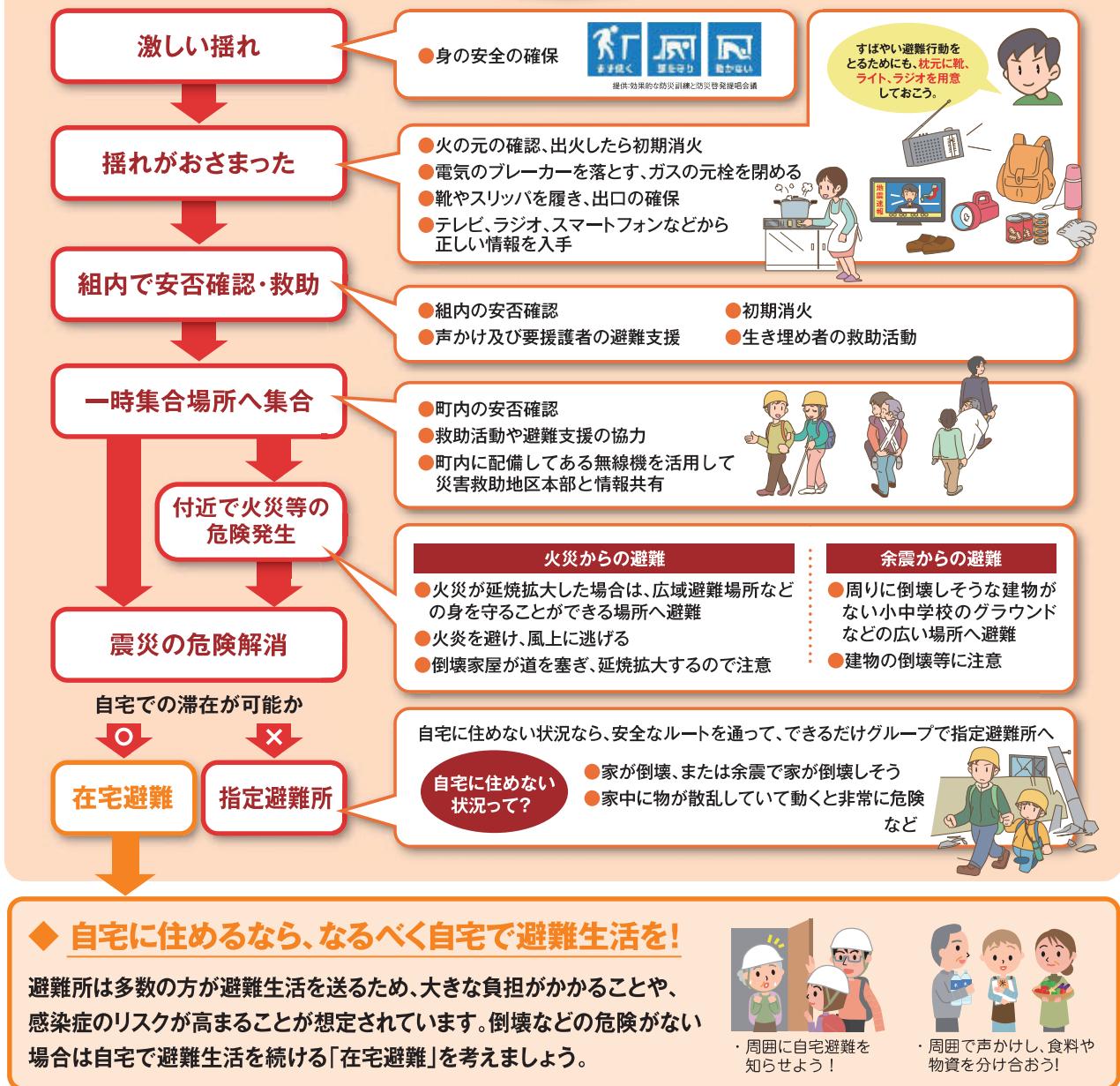
作成:瑞穂区豊岡学区 作成支援:瑞穂区役所・瑞穂消防署 令和5年3月発行

瑞穂区豊岡学区 災害時の特性と対策

- 南海トラフ巨大地震が発生した場合、最初に震度6強ないし6弱の激しい揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。
- 怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策をしましょう。
- ブロック塀や倒壊の恐れがある建築物等が倒壊して道路を塞ぐおそれがあります。

- 液状化現象が起こる可能性が高い箇所があります。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなるおそれがあります。無理に通行しようとせず、迂回しましょう。
- これらのことを踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

地震発生！震災時の対応



地域の危険箇所

避難をする時は、右記の危険箇所に注意しましょう。

1.空き家

建物の老朽化が進んでいると倒壊しやすく、無人のため延焼拡大の危険あり

2.古いブロック塀

大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない

3.狭い道

近くの家が倒壊した時、道が塞がって通りにくくなる可能性あり

4.急な坂道や階段通路

震災時には移動しにくく、崩壊しやすいので、避難路としては適さない

5.電線(高压線)

切れた電線は感電の危険があるので、絶対に近づかない。また、高压線の落下にも注意

6.鉄塔

一定の耐震性を有しており、過去の大規模地震でも地震動による倒壊はなかったが、万が一の倒壊に注意

指定避難所及び主要防災拠点連絡一覧表

区分	施設名	電話	防災行政無線
指定避難所	豊岡小学校	852-7321	804
	豊岡コミュニティセンター	841-0322	—
主要防災拠点	瑞穂区役所	852-9213	789,790
	瑞穂消防署	852-0119	793